

アプレゼントとして  
ゴスペルの情熱と  
クリスマスの喜びを



チャリティーコンサート  
アメリカ人作家  
ラングストン・ヒューズの  
クリスマスゴスペルミュージカル  
**Black Nativity**

12月27日 (土)

開場：17:30 開演：18:00  
日進市民会館大ホール  
日進市折戸町笠寺山62-3  
入場無料

青葉学園の子供たちのための募金箱が  
設置してあります。



スペシャルゲスト!



**Teresa Wilson**  
テレサ・ウィルソン



**John Lucas**  
ジョン・ルーカス



**Mika Satou**  
佐藤美香

# Black Nativityって、どういう意味？

Blackはアフリカ系アメリカ人を意味し、Nativityはキリストの誕生を意味します。つまり、これは黒人霊歌とゴスペルの魂を合わせ持った、クリスマスのストーリーです。

Black Nativity の作家ラングストン・ヒューズ (Langston Hughes, 1902-1967) は、詩・小説・戯曲・短編・コラムなどに活動したハーレム・ルネサンス期のアフリカン・アメリカン作家です。

## John Lucas

ジャマイカ出身。5歳~18歳少年劇団で活動し、大学でVocal Performance 専攻。地元で数々のステージを経験。2000年7月、文部科学省のJETプログラムを通じて、ALTとして初来日。

東北大学大学院国際文化研究科修士課程修了。2004年からHGF, J's Choir, 等でゴスペル・シンガーとして、仙台を中心に活動を始める。また国内最大級のごospelフェスティバル「仙台ゴスペルフェスティバル」の中心的シンガーでもある。

2008年12月、シングルCD「My Song For You」を発表。

2010年1月には、アルバムCD「SURRENDER」を発表。

2011年に起こった東日本大震災では自身も被災し、多くの人に支えられた。その経験から多くの人に希望を与えたいという思いが一層強まり、チャリティーコンサート等を行い、被災地の方々への支援活動を現在も続けている。

そして同年10月、ミニアルバムCD「きぼう・KEEP HOPE ALIVE」を発表。

2013年4月には、NTV「のどじまん ザ!ワールド」にジャマイカ代表の『ゴスペル王子』として出演し、SONG FOR JAPAN特別賞を受賞。

同年11月には、シングルCD&BOOK「きぼうのつばさ・Wings of Hope」を発表。

現在は『G.POP』の旗手として、東京・仙台を中心に全国・海外のイベントやライブに出演する等、精力的に活動中。



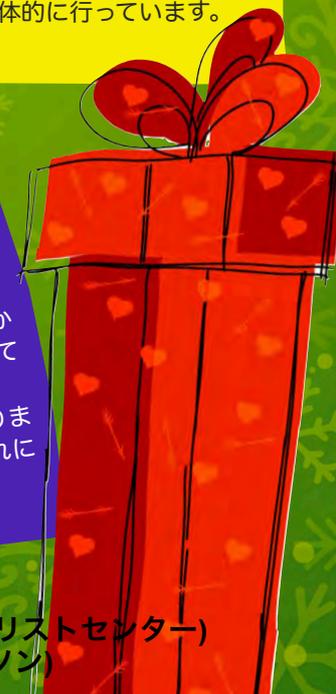
### 青葉学園

児童福祉施設は、近年、身体的あるいは精神的に虐待されるなど保護者の適切な養育を受けられない子供が多くを占めるようになり、その社会的養護の役割の重要性が高まっています。社会福祉法人中日新聞社会事業団が運営する中日青葉学園は、児童養護施設おば館、児童心理療育施設（情緒障害児短期治療施設）わかば館と2つの施設を併設、さらに、同じ敷地内に日進市立北小学校、日進中学校の分校「青葉分校」を設け、生活と学校教育を一体的に行っています。

### グレイス・ゴスペル教室

名古屋と日進のキリスト教会で行われているバイリンガルのゴスペル教室です。講師のトム・ウィルソン先生とソリストのテレサ・トム・ウィルソン先生とソリストの出身。ウィルソンは、アメリカ・アラバマ州の出身。トムはアメリカで音楽教育学や合唱指導学の学位を取得。これまで、教会の聖歌隊、少年合唱団、大学混声合唱団、ゴスペルクワイヤなど、幅広く指導してきました。テレサは子供の頃からゴスペルバンドのピアニストとソリストとして活動。

グレイスとは「神様の恵み」という意味があります。ゴスペルを通して、クリスマスにお生まれになられた、キリストの愛と恵みを歌います。



### 佐藤美香

幼少よりエレクトーンを習い、10歳から教会のピアニストとして演奏を始める。19歳でゴスペルに出会い、以来ゴスペルのピアニスト、ディレクター、作曲者として日本内外でゴスペルを広めるための活動を続けている。